

夏の海で笑顔



障がい者ビーチスポーツ大会
(関連記事4ページ)

いきいきと年輪重ね

築いた礎

いしづえ

9月15日 老人の日



「人生七十古来稀なり」。唐の诗人、杜甫が詠んだ詩に由来し、70歳を古希と呼びます。

高齢化が進み、人生70歳が稀ではなくなり、日本女性の平均寿命が86歳を超え、世界一の長寿国になりました。

9月の第3月曜日は「敬老の日」。長年にわたり社会を支えてこられた方々の長寿を祝う日です。

9月15日の「老人の日」から21日までの1週間を「老人週間」として、社会の礎を築いた高齢者に感謝

の気持ちを表す催しが各地で行われます。

100歳以上は
市内で26人

市内で100歳を超える高齢者は7月末現在で、26人いらっしゃいます。ま

た、105歳を超える方は全員女性で4人です。

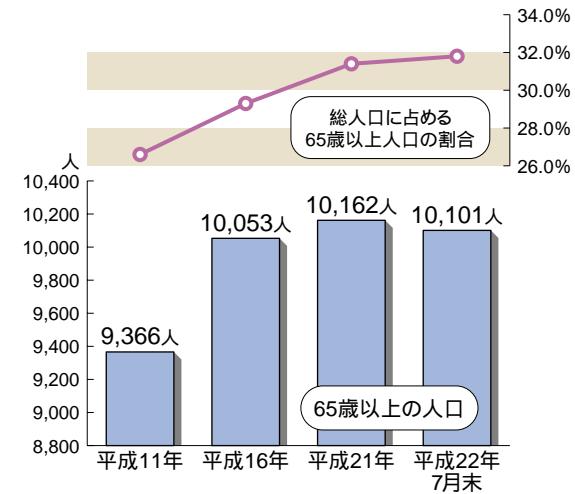
西海市の65歳以上の人口は1万101人で、総人口に占める割合（高齢化率）は31・8%。

高齢者の割合が14%を越えると「高齢社会」、21%

お年寄りが元気な地域にお年寄りが元気でいると町も活気に溢れます。地域で支え合いながら、誰もが健康で生きがいのある生活が送れるような活力ある地域をつくりましょう。いきいきと年輪を重ねる方々の姿をご紹介します。

お年寄りが元気な地域に

西海市の高齢者人口の推移



(資料：住民基本台帳、平成16年までは旧町の合算)

輝く笑顔 いきほライフ

畑仕事も現役 92歳



す。 だそう だそう それが元の楽しみが毎日 それが元の楽しみが毎日

西海町七釜郷
とう いち
小川藤市さん(92歳)

藤市さんは今も現役で、じやがいもなどの野菜を栽培しています。毎日の畑仕事とゲートボールが生きがい。どこに行くにも耕運機で引っ張るリヤカーで移動します。

夕食に食べるお刺身と1杯のお湯割りが毎日



一言では語り尽くせない人生があつたかもしれません。しかし、温かな100歳の笑顔です。

明治43年生まれで8月に100歳の誕生日を迎えました。若い頃から野菜や米づくりなじ農業一筋に、5人の子どもを育て、明治・大正・昭和・平成と人生を送つてこられた末野さん。

御年 100歳

西彼町八木原郷 井田末野さん(100歳)

勉強の喜び感じる日々



大島町黒瀬地区 北山瑠璃子さん(84歳)

「あちゃん」。子どもたちが北山さんを見つけると駆け寄ってきます。親子教室「ほほえみ」を平成11年に立ち上げ、今まで若いお母さんたちの相談役です。75歳まで民生児童委員として、人のお世話を歩いてきた33年。「人の喜ぶ顔が私の喜び」と話してくれました。

今は、パチワーカや認知症予防の教室で勉強する喜びを日々、感じています。

夫婦一人旅の楽しみ

崎戸町蛎浦郷 小浦文一さん(80歳)
政子さん(78歳)



結婚して55年。夫婦二人で行く旅行が

た。

文二さんは畑作業、政子さんは大正

出を話してくれまし

「喧嘩はしないね。優しい旦那さん」と

「お母さん、また来たよ」。仁

七さんは、奥さんがいる施設を毎日訪れ、ベッドのそばで話しかけています。

仁七さんが手足をマッサージしてやると表情が和らぎます。

「家族の絆を深め、妻の笑顔を見るために毎日会いに来ています」とやさしい眼差しで奥さんを見つめていました。

妻の笑顔に会いに

大瀬戸町西濱郷 林 仁七さん(85歳)

「お母さん、また来たよ」。仁七さんは、奥さんがいる施設を毎日訪れ、ベッドのそばで話しかけています。

仁七さんが手足をマッサージしてやると表情が和らぎます。

「家族の絆を深め、妻の笑顔を見るために毎日会いに来ています」とやさしい眼差しで奥さんを見つめていました。



円盤を遠くに飛ばすフライングディスク競技



海に浮かべたいかだで遊ぶ子どもたち

障がい者 海水の感触

きもち
いい
いい



海水をさわって喜ぶ参加者

西海市障がい者ビーチスポーツ大会を8月24日、大瀬戸の柳の浜海水浴場で開催、在宅・施設の障がいのある人や学童保育の児童、市民など約500人が海の競技でふれあいました。

障がいのある人が集い、海のスポーツを通じた交流と社会参加を目的に、社協主催で毎年実施し、今年で5回目。

参加者は浜辺用の車いすで移動し、カードを拾う

「ビーチで車いすGO」や釣り糸の先につけた磁石で疑似絵の魚を釣り上げる競技などを満喫。

また市内の多くのボランティアや海上自衛隊佐世保地方總監部など58人が、選手の誘導や競技進行などで大会を支えました。

「海水をかけてもらつて気持ちよかつた」と話す参加者もあり、「障がい者は気持ちよさそうに波や海水の感触を楽しみました。

柳の浜で汗



空高く飛んだサンダル



上手に大玉転がし



声援を送る市民



的をねらってボール打ち

協力の大切さ学んだよ



さまざまな体験活動を通じて福祉への理解や関心を深めてもらう「西海市ワーキングキャンプ」を8月

4日から3日間、県立西彼の青年の家で行いました。社協主催で毎年開いているキャンプに、今年は市内の小中高校の児童・生徒28人が参加。

泊3日の日程で農業体験や箸づくり、応



1日目はボランティアグループ「環境美化を考える会」代表の田口昭子さんに指導を受けながら、廃油と苛性ソーダなどを混ぜ合わせて廃油せっけんづくりに挑戦。参加者は廃油が様々なものに変化することに目を奪っていました。その後、西海町ゲートボール協会の会員とゲートボールで交流したり、農作業体験のなかで、子どもたちは協力する大切さを学んだようです。

急手当体験、野外炊飯などで交流しました。

有料広告 お気軽にご相談ください

債務整理（借金の整理）

・返済がきつい、取立てがきつい、生活費もままならないなど
→解決策はあります。あきらめずにご相談ください。（相談無料）

年金を担保に借入れをしていませんか？

年金を担保にした貸付けは一部の独立行政法人や公庫（取扱店である銀行等）にしか認められていません。一般業者が年金を担保に貸付けることは違法です。大事な生活の糧を守りましょう。

ヤミ金等対応します。遠慮なくご相談ください。

訴訟 訴状が届いたら放置せず必ずご相談ください。
訪問販売などの契約に関するこ

相続・不動産・成年後見に関するこ

交通手段を持たない方、出張致します。（費用不要）

みなと司法書士法人西海事務所 司法書士 中山雄一

西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1133 秘密は固く守られます。

電話 0959 - 37 - 0780

入場無料

西海市

2010年 市民ふれあい歌謡祭

日 時：平成22年9月26日（日）開演 12時30分
会 場：西彼教育文化センター2階講堂

西海市近郊から歌の上手な方が一堂に会し歌ってくれます。日本の名曲、最近のヒット曲といつもの顔ぶれで楽しませてくれる歌謡祭です。また、今回は舞踊を取り入れ、皆さんに楽しんでいただく企画になっております。皆さんの応援参加により会場を盛り上げてくださるようお待ちしております。ご近所おさそい合わせの上、お出かけくださいませ。



有料広告

主催 西海市歌謡教室歌謡事務局

『見守りで消費者守れ』 悪質商法 振り込め詐欺 にご注意



地域の見守りで被害防止を呼びかける中村氏

リフォーム業者を名乗る作業員が点検を行い、高額な工事費を請求されるなど、悪質な手口で市民の財産を狙う悪質商法が後を絶ちません。西海地区福祉推進員会の21人は8月3日、西海警察署生活安全係の中村昌司氏を招き、悪質商法の手口や

被害に遭わないために、家に入れない、一人で契約しない、断る勇気を消費者自身がもつと同時に、地域の見守りで被害の早期発見、未然防止につなげようと注意を促しました。

被害状況を聴講しました。

昨年、西海市管内では24件、総額2千7百万円の被害が発生。このうちハガキで裁判所などの法的機関の名をかたり、現金を振り込まれるような架空請求が16件と約7割を占めます。

出店に行列



8月17日、大島児童

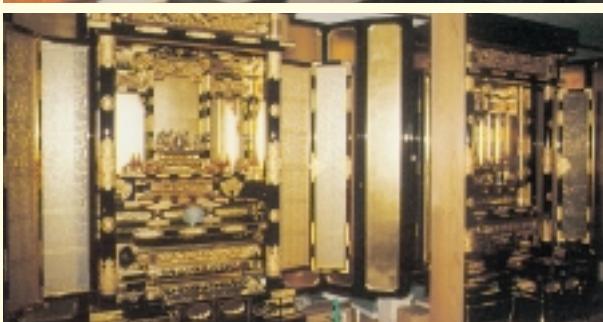
館で夏祭りを開き、子どもや親子連れなど約60人が出店やゲームで楽しみました。

児童館は、遊び場を提供し、子どもたちの成長を支援しながら仲間づくりの輪を広げる施設です。

三一三一釣り、くじ引きなど祭りならではの出店に笑顔いっぱい。また、職員や保護者によるお化け屋敷にぎらりと行列ができ、「きやー、こわい」と叫び声をあげて逃げ回り、泣き出しそうな子どもも。かき氷や三一三一を手に、子どもたちは祭りの雰囲気を満喫しました。

夏祭りは、民生児童委員会の協力も得て毎年開催しており、今年で3回目。

有料広告



**仏壇、仏具 製作・修理
寺院ご内陣、納骨堂 製作・修理**

伝統の技、真心こめて

池田佑興居

西海市西海町七釜郷567 - 29
電話・FAX 0959 - 33 - 2123



連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会 社協本所内 電話 29-4111

参加者募集

福祉6団体交流事業

福祉6団体の会員同士が相互に交流し、親睦を深めるために交流事業を行います。市内の老人クラブ、民生委員児童委員協議会、身体障害者福祉協会、母子寡婦福祉会、手をつなぐ育成会、療育を考える会の会員であればどなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

日時：平成22年10月24日(日)午前9時～12時

場所：西海スポーツガーデン体育館

内容：レクリエーション

講師：県立西彼青年の家 辻 道行 所長

参加希望者は10月8日(金)までに福祉団体連絡協議会へご連絡ください。

熱心に説明を聞く参加者



遺言残しトラブル回避

市老人クラブ指導者研修会

8月5日、市老人クラブ指導者研修会が西海総合福祉センターで行われ、会員約10人が参加しました。この研修は、老人クラブ活動の中心的役割を担う会員の資質向上と、活動の充実を図ることを目的に毎年行っています。今年は、「住民と行政との協働によるまちづくり」についての講演や、保健師による認知症予防体操を行いました。

中山氏は「相続をめぐるトラブルの多くは、遺言書がなかつたことが原因。トラブルを未然に防ぐためにも正しい遺言書を残してほしい」と呼

西海市内の6つの福祉団体で構成される「西海市福祉団体連絡協議会」ではこのほど、各団体の役員交代を受け、以下のとおり役員改選を行いました。

全体の会員数は7月末現在で6、115人。同会は会員同士の親睦を図り、福祉団体間の活動の輪を広げようと活動しています。

(敬称略)

役職	氏名	団体名
会長	樋口 岩夫	老人クラブ連合会
副会長	村山 春喜	手をつなぐ育成会
理事	平野 直幸	老人クラブ連合会
	瀬石 幸男	身体障害者福祉協会
	佐古 健吾	母子寡婦福祉会
	内野タケコ	民生委員児童委員協議会連合会
	一瀬 良子	疗育を考える会
	松野 早苗	荒瀬 悅子
	浦本 文雄	山口 晶子
	荒瀬 悅子	木場 晃世
	山口 晶子	松尾 安子
	木場 晃世	中村恵美子
監事	母子寡婦福祉会	疗育を考える会

募集 家庭などで不要なバザー用品 提供のお願い

福祉団体連絡協議会では円滑な事業運営のため、11月28日に西彼町で開かれる「西海市ふるさとまつり(仮称)」にバザー出店を予定しています。収益は同会の活動費にあてられます。

食器やタオルなど家庭で不要な贈答品などがありましたらご提供ください。

ご提供いただける品物は10月29日(金)までにお近くの社協へお届けいただか、ご連絡いただければ取りに伺います。

電話 29-4111 (担当:吉田)

どなたでも利用できる社協レンタカー

社協会員や福祉団体は割引

【1日の貸出料金】

料 金 区 分	10人乗りワゴン車	軽自動車椅子リフト車	マイクロバス
一 般 料 金	15,000円	6,000円	25,000円
西海市社協会員	10,000円	5,000円	15,000円
福 祉 団 体	7,500円	3,000円	12,500円
福 祉 優 待		4,000円	

福祉優待料金は、介護保険受給者（要介護1以上の認定を受けている人）身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳保持者及び介助者のご利用に適用されます。

予約受付
申し込み先

平日 8時30分～17時30分まで
西海市社会福祉協議会 電話 29-4081



10人乗りワゴン車
(カーナビ・ETC付)



軽自動車椅子リフト車



25人乗りマイクロバス
(カーナビ・ETC付)

**消費生活のトラブルを抱えていませんか？
移動相談・消費者トラブル防止講座**

長崎県主催で、悪質商法など消費者トラブルの相談に応じ、トラブル防止のための基礎知識や対応方法についての講座が開かれます。

日時：平成22年10月7日(木)

【相談】10時～15時 【講座】10時30分～12時

【信頼】 Yomi - Yomi 【

申し込み方法：西海市役所安全安心課まで電話でお問い合わせください。（電話37-0028）

先日、市内のあるお年寄りの行方が分からなくなつたことがありました。家族や関係者が懸命に捜索。無事に発見され、社協まで送つてくれたのはバスの運転手さん。家族が知らないうちにバスに乗つてしまつたらしく、気になつた運転手が声をかけ社協に行けば何か分かるはずと、車で送つてきてくれました。運転手さん感謝します。日本中で揺れている高齢者の所在不明の問題。互いを思いやる温かい気持ちや人とのきずなを感じた出来事でした。

編集後記

ご寄付・お礼

7 / 16 8 / 15 受付分

崎戸町

卷之八

三三七

宮原ミツ卫様

一
本
收

8